

2023 年度 奨学生入学試験

地理歴史・公民・理科 〔世界史 B, 日本史 B, 政治・経済〕 〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

(試験時間 60 分)

この問題冊子には、「世界史 B」「日本史 B」「政治・経済」の 3 科目及び「理科 (物理基礎・化学基礎・生物基礎)」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、135 ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史 B	4 ~ 29	左の 3 科目のうち 1 科目を選択して解答する。
	日本史 B	30 ~ 61	
	政治・経済	62 ~ 89	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	91 ~ 135	試験時間内に左の 3 科目のうち 2 科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙 1 枚で 2 科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間 (60 分) の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

世界史 B

(解答番号 ～)

第1問 地中海世界は、古代オリエントから古代ローマの時期にかけて文明の営みの中枢を成した地域の一つであった。古代地中海世界について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A 前13世紀から前12世紀にかけて、東地中海一帯に「」と呼ばれる人々が侵入した。彼らの攻撃を受けたヒッタイトは滅亡し、エジプトの新王国は「」を撃退したものの、新王国の支配力は著しく弱体化した。他方、ギリシア本土に①ミケーネをはじめとした小王国を建設したギリシア人は、同時期にクレタ島や小アジアのにも影響を及ぼしていたが、やはり「」をはじめとする民族の移動や気候変動などの影響を受け、ミケーネ文明も衰退し、滅亡した。こうして東地中海地域に政治的な空白状態が出現し、地中海東岸ではセム語系のアラム人・フェニキア人・②ヘブライ人が活動を開始した。

問1 文章中の空欄とに入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア — 海の民 イ — ウルク
- ② ア — 海の民 イ — トロイア
- ③ ア — 啓典の民 イ — ウルク
- ④ ア — 啓典の民 イ — トロイア

問2 下線部①に関連して、ミケーネの政体について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 王権神授説を理論的な支柱とした絶対王政であった。
- ② 国内の貴族たちが、国会で国王を選出した選挙王制であった。
- ③ 憲法などの法規に基づいて政治が行われる立憲王政であった。
- ④ 支配者である王が、農民や商人から強制的に徴税を行う貢納王政であった。

問3 下線部②に関連して、この民族の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

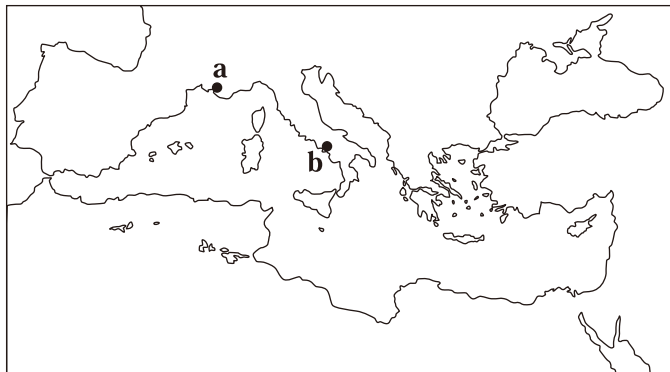
- ① ペテロに率いられてエジプトを脱出し、ペテロは途中のシナイ山で十戒を授かった。
- ② ダヴィデ王は、ダマスクスを都として、イスラエル王国を建国した。
- ③ ソロモン王は、パルテノン神殿を建設するなどの栄華を誇った。
- ④ ユダ王国は新バビロニアに滅ぼされ、バビロン捕囚を被った。

世界史 B

B ギリシア人はミケーネ文明崩壊後の混乱を経て、前8世紀後半には③ギリシア本土とエーゲ海域に多数のポリスを形成した。前6世紀から前5世紀にかけて、多くのポリスは、次第に王政ないし貴族政から④民主政へ移行したとされる。こうした政治的変動の中で、ギリシア人はオリエントの影響を受けつつも、独自の文化を発展させた。前6世紀初めに、小アジアのイオニア地方を中心にして生まれた⑤タレスらの自然哲学は、その一例である。前5世紀にはギリシア人の文化は最盛期を迎えた。

問4 下線部③に関連して、前8世紀以降にギリシア人が建設した植民市の名と、その位置を示す次の地図中のaまたはbとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

4



- ① ビザンティウム(ビザンティオン) — a
- ② ビザンティウム(ビザンティオン) — b
- ③ マッサリア — a
- ④ マッサリア — b

問5 下線部④に関連して、アテネの民主政の展開について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① ソロンは、貴族と平民の調停を図り、リュクルゴスの制を廃止した。
- ② ペイシストラトスは、開墾を奨励するなど中小農民を保護した。
- ③ クレイステネスは、両親ともにアテネ人である18歳以上の男性にのみ参政権を与えるという法を制定した。
- ④ ペリクレスは、僭主の出現を防止するための陶片追放を開始した。

問6 下線部⑤に関連して、この人物の業績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 万物の根源を水とし、日食の予言も行ったとされる。
- ② 万物の根源を数とし、多くの定理を発見した学派をつくった。
- ③ 万物は流転するとし、その象徴を火とした。
- ④ 万物の根源を原子とし、唯物論哲学の祖とされる。

世界史 B

C デロス同盟とペロポネソス同盟の間の長期にわたる戦争の結果、古代ギリシア世界の覇権はスパルタに移行した。しかし、諸ポリスの軍事・経済的基盤の弱体化は著しく、ポリス市民の自治意識も薄れた。やがて北方の⑥マケドニア王国が台頭すると、アテネ・テーベ連合がこれに対抗したが、カイロネアの戦いで敗北した。諸ポリスはマケドニア王国に服属し、マケドニア王国による支配・統合は、⑦ギリシア人の世界観や哲学に深刻な反省を迫ることとなった。また、その反省は⑧ヘレニズム文化につながっていく契機にもなった。

問7 下線部⑥に関連して、この王国の王の事績について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 7

- a フィリッポス2世は、コリントス同盟(ヘラス同盟)を結成し、ギリシアの諸ポリスを支配した。
- b アレクサンドロスは、プラタイアの戦いでアケメネス朝のダレイオス3世の軍に大勝した。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問8 下線部⑦に関連して、古代ギリシア人の意識や行動について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 各ポリスは、重要事項の決定にあたりティリンスの神託を参考にした。
- ② オリンピアの祭典の期間中には、一切の戦いが中止された。
- ③ 自らを英雄ヘレンの子孫とみなして、ヘレネスと呼んだ。
- ④ 市民は生産活動の多くを奴隷にまかせ、自らは政治や文化活動に重点をおいた。

問9 下線部⑧に関連して、次の図 a ~ d のうち、この時代の文化に属しているものはどれか。最も適当なものを、下の①~④のうちから一つ選べ。 9



a



b



c



d

① a

② b

③ c

④ d

第 2 問 騎馬の技術に優れ、機動性に富んだ軍事力を備えた遊牧民は、歴史上で大きな役割を果たしてきた。遊牧民と中国の王朝との関係について述べた次の文章 A～C を読み、下の問い(問 1～9)に答えよ。

A 現在の中華人民共和国の山西省や陝西省に当たる地域は、前近代の中国において、モンゴル高原や中国東北部を拠点とする遊牧国家と、その南方に位置する中国の諸王朝との間の境界地帯を形成していた。①秦王朝とほぼ同じ頃に勃興した匈奴に前漢の高祖劉邦は白登山で敗北した。しかし武帝による討伐後、次第に匈奴は衰退し、前 1 世紀半ばには東西に、②後漢の初期には東匈奴が南北に分裂した。匈奴に代わって台頭した鮮卑は、その一派である拓跋氏が、西晋の滅亡後に北魏を建国して③平城を都とし、やがて華北を統一した。

問 1 下線部①に関連して、始皇帝の政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

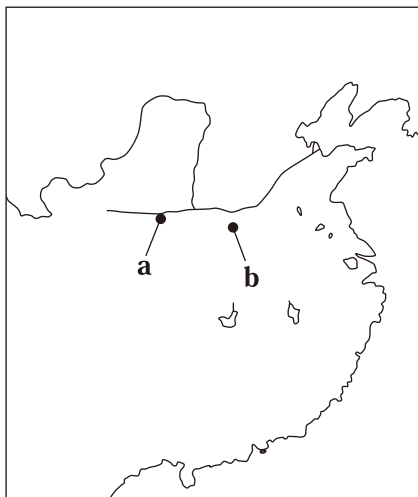
- ① 国家が耕作者の集団に官有地を払い下げ、耕作させる土地制度を実施した。
- ② 優秀な人材を地方で選び、地方長官が中央に推薦する官吏登用制度を制定した。
- ③ 朝鮮に楽浪郡などの 4 郡を設置し、直接支配を行った。
- ④ 円形方孔の半両銭を統一通貨とし、他の貨幣の使用を禁止した。

問 2 下線部②に関連して、この王朝の時代に行われた交流について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- ① 大秦王安敦の使者が、南海の産物を持参して日南郡に到着した。
- ② 法顕が西域経由でインドに至り、海路で帰国した。
- ③ 玄奘が陸路インドに赴き、ナーランダ一僧院で学んだ後に陸路で帰国した。
- ④ ムスリム商人が、ダウ船によって中国の海港都市を訪れた。

問3 下線部③に関連して、孝文帝は都をこの都市から別の都市に遷した。新しく都とされた都市の名と、その位置を示す次の地図中の **a** または **b** との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12



- ① 長 安 — a
- ② 長 安 — b
- ③ 洛 陽 — a
- ④ 洛 陽 — b

世界史 B

B 唐では8世紀以降、北方の備えとして現在の山西省や陝西省などの地域に複数の **ア** が任命されていた。後に **ア** は管轄地域の財政や民政をも掌握して藩鎮と呼ばれるようになり、唐の中央政府から自立する勢いを示した。下って④11世紀初頭、契丹によって建国された **イ** と⑤五代十国の大部分を支配下に治めた北宋との間で締結された澶淵の盟により、この地域はその後1世紀にわたって境界地帯となった。

問4 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **13**

- ① ア — 節度使 イ — 金
- ② ア — 節度使 イ — 遼
- ③ ア — 都護府 イ — 金
- ④ ア — 都護府 イ — 遼

問5 下線部④に関連して、この世紀に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **14**

- ① アステカ王国が、スペイン人コルテスによって征服された。
- ② ハルシャ王がヴァルダナ朝を建て、北インドを再統一した。
- ③ ビルマ人によって、最初の統一王朝であるパガン朝が建てられた。
- ④ ヒクソスがシリアから侵入し、エジプトに王国を建設した。

問6 下線部⑤に関連して、五代の王朝について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① 後梁は史思明によって建てられ、汴州を都とした。
- ② 後唐は突厥系の出身の武人によって建てられ、洛陽を都とした。
- ③ 後晋は建国時における援助の代償として、契丹に沿海州を割譲した。
- ④ 後周の李元昊は部下に推されて即位し、北宋を建国した。

世界史 B

C ⑥大モンゴル国（モンゴル帝国）によるモンゴル高原と中国の統合ののち、明代に長城周辺地域は再び軍事的緊張に覆われた。1449年にはオイラトのエセン＝ハンが率いるモンゴル勢力が明に侵入し、土木堡において明の正統帝を捕虜とした。そのおよそ1世紀後には、タタールのアルタン＝ハンがモンゴル勢力を再び統合し、明の都である⑦北京を包囲した。16世紀末になると、中国東北部では明の衰退に乗じて女真の金が自立した。さらに金は内モンゴルを制圧して清と改称し、後に青海・チベット・新疆をも制圧して、これらの地域の統治を管轄する⑧理藩院を設置した。清の行政区分は、現在の中国の省・自治区の境界に大きな影響を与えることになった。

問7 下線部⑥に関連して、この帝国の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- ① チンギス＝ハンは、ホラズム＝シャー朝を滅ぼした。
- ② バトウは、タラス河畔の戦いでドイツ・ポーランド連合軍を破った。
- ③ モンケ＝ハンは、カラコルムに都を建設した。
- ④ フラグは、アッバース朝を滅ぼしてキプチャク＝ハン国を建てた。

問8 下線部⑦に関連して、この都市の状況について述べた次の文章中の空欄
ア と イ に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のう
ちから一つ選べ。 17

「北平」と呼ばれていたこの地に、明の永楽帝が ア を築いて都とした。
後に清の雍正帝が、北京の北西郊外に離宮・庭園である円明園の建設を始めた。
円明園は清の歴代皇帝により整備されたが、イ のときに破壊された。

- ① ア — 紫禁城 イ — アロー戦争
- ② ア — 紫禁城 イ — アヘン戦争
- ③ ア — 大興城 イ — アロー戦争
- ④ ア — 大興城 イ — アヘン戦争

問9 下線部⑧について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、
下の①～④のうちから一つ選べ。 18

- a** 治安維持を主たる任務とした緑営が改組されて成立した。
- b** 中央アジアや西アジアの出身者を、とくに優遇して長官とした。

- ① **a** — 正 **b** — 正
- ② **a** — 正 **b** — 誤
- ③ **a** — 誤 **b** — 正
- ④ **a** — 誤 **b** — 誤

第3問 イスラーム教は、ヨーロッパの文化の形成に大きな影響を及ぼした。イスラーム文明やムスリム（イスラーム教徒）とヨーロッパ文化との関係について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い（問1～9）に答えよ。

A ムスリム（イスラーム教徒）は、古代ギリシア・ローマや、イラン、インドなどの①文化を受容し、それらを再構築して高度な文化を形成した。学問においては、もともとは『クルアーン（コーラン）』と、それを補助するものとしての預言者ムハンマドの言行録を基盤にした神学や法学などを重視していた。しかし、②14世紀にはイブン＝ハルドゥーンによって、歴史書である『実例の書』が著されたほか、ムスリム商人の活動を背景にして③地理学も発達した。さらにギリシア哲学も研究され、哲学・医学・数学・天文学なども発達した。

問1 下線部①に関連して、ヨーロッパの中世文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

19

- ① アベラールは、实在論の代表的な論者である。
- ② 北イタリアのボローニャ大学は、ローマ法研究で有名である。
- ③ ケルン大聖堂は、ロマネスク様式の代表的なイタリアの聖堂である。
- ④ 『ニーベルンゲンの歌』は、フランスを代表する武勲詩である。

問2 下線部②に関連して、この世紀のヨーロッパの動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① デンマーク・スウェーデン・ノルウェー間で、カルマル同盟が成立した。
- ② フランスでは、ナントの王令(勅令)発布により内乱が終結した。
- ③ 神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世が、教皇グレゴリウス7世に破門された。
- ④ ノルマン=コンクエストにより、イングランドにノルマン朝が成立した。

問3 下線部③に関連して、歴史上の地理学について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① プリニウスは、イベリア半島からインドまでを扱った『地理誌』を著した。
- ② 北魏の酈道元は、六朝時代の地理書である『文選』を著した。
- ③ マルコ=ポーロの見聞談をもとにした『西遊記』が出版された。
- ④ フィレンツェ出身のトスカネリは、大地球体説を唱えた。

世界史 B

B 12世紀から、ギリシア語やアラビア語の文献が④ラテン語に翻訳され、ヨーロッパに伝達されるようになった。この翻訳活動によって、イスラーム世界やビザンツ世界から古代ギリシア・ローマの学問がヨーロッパに移植されることとなった。たとえば、⑤イベリア半島のトレドは、この時期の翻訳活動の中心の一つであった。トレドでは、8世紀初頭にイスラーム勢力が西ゴート王国を滅ぼした後、イスラーム文明が繁栄したが、キリスト教徒が11世紀後半に⑥国土回復運動(レコンキスタ)によってこの町を奪還すると、その地はイスラーム文明とヨーロッパ文化の接点の一つとなった。

問4 下線部④に関連して、ラテン文学やラテン語について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

22

- a ホラティウスが著した叙事詩である『アエネイス』は、ラテン文学の最高傑作と言われている。
- b ラテン語は現在のイタリア語やフランス語などの基盤となり、また中世以降の西欧では知識人の共通語とされた。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

問5 下線部⑤に関連して、スペインの動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① カスティリヤ王国とナポリ王国の統合によって、スペイン王国が成立した。
- ② フェリペ2世は、プレヴェザの海戦でオスマン帝国軍を破った。
- ③ スペイン継承戦争のユトレヒト条約で、フェリペ5世の王位継承が認められた。
- ④ ナポレオン軍の侵略に対して、フィヒテが『1808年5月3日』を描いた。

問6 下線部⑥に関連して、ヨーロッパ勢力の拡大について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 第4回十字軍は、アイユーブ朝のサラディン（サラーフ＝アッディーン）と戦った。
- ② ドイツ人の東方植民によって、ドイツ騎士団領などが建てられた。
- ③ 航海者のバルボアはブラジルに漂着し、ポルトガル領と宣言した。
- ④ フランスのルイ16世によるアルジェリア出兵は、同地の植民地化の契機となった。

世界史 B

C ヨーロッパにおける技術の改良や発達に関して、14～15世紀は画期の一つとなった。15世紀後半に改良された活版印刷術は、製紙法の普及と相まって知識の伝播を容易にした。また、中国で発明された火薬を、14世紀頃にムスリム（イスラーム教徒）がヨーロッパへと伝えた。その結果、ヨーロッパでも火砲が使用されるようになり、⑦戦術の転換がもたらされた。さらに、中国では宋代に実用化された羅針盤も、イスラーム世界を経由してヨーロッパに伝達されていた。その羅針盤が14世紀に⑧イタリアで改良されて遠洋航海が可能になったことが、後の⑨大航海時代につながるようになった。

問7 下線部⑦に関連して、歴史上の軍隊について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

25

- ① 古代ギリシアの重装歩兵は、ファランクスという隊形を形成して戦った。
- ② イギリスの長弓兵は、百年戦争初期の戦いでフランス軍の騎士と弩いしゆみの部隊を破った。
- ③ 絶対王政期には、国王の私兵的傭兵である常備軍が置かれていた。
- ④ フランスの義勇軍は、ワテルローの戦いでプロイセン・オーストリア連合軍を破った。

問8 下線部⑧に関連して、次の年表に示した a～d の時期のうち、イタリア戦争が行われた時期として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

26

<p>a</p>
1303年 アナーニ事件
b
1453年 ビザンツ帝国の滅亡
c
1559年 統一法の発布
d

① a

② b

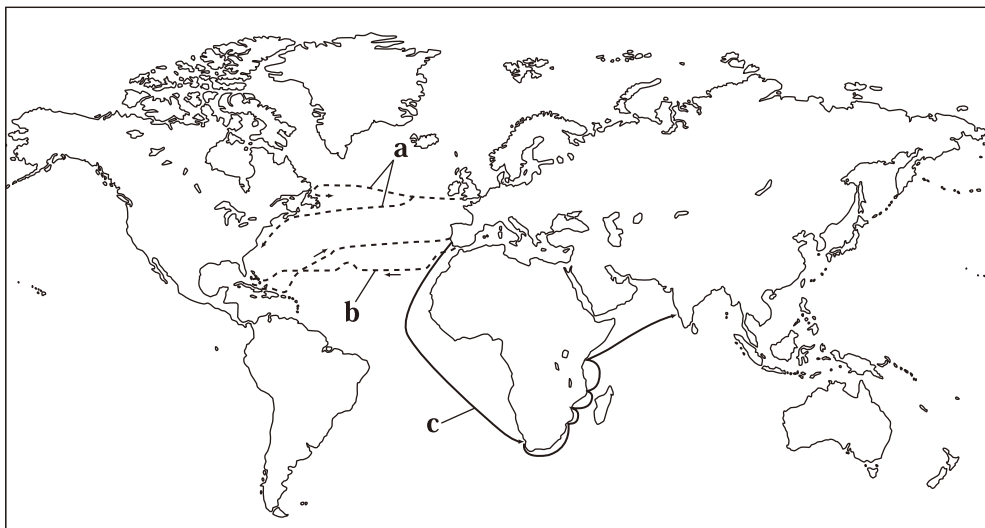
③ c

④ d

世界史 B

問 9 下線部⑨に関連して、この時期の航海者の名と、その航路を示す次の地図中の a ~ c との組合せとして正しいものを、下の① ~ ⑥のうちから一つ選べ。

27



- ① コロンブス — a ヴァスコ=ダ=ガマ — b カボット(父子) — c
- ② コロンブス — a カボット(父子) — b ヴァスコ=ダ=ガマ — c
- ③ ヴァスコ=ダ=ガマ — a カボット(父子) — b コロンブス — c
- ④ ヴァスコ=ダ=ガマ — a コロンブス — b カボット(父子) — c
- ⑤ カボット(父子) — a ヴァスコ=ダ=ガマ — b コロンブス — c
- ⑥ カボット(父子) — a コロンブス — b ヴァスコ=ダ=ガマ — c

(下書き用紙)

世界史Bの試験問題は次に続く。

第4問 ヨーロッパ列強によるアジア諸国の植民地化は、様々な様相をみせた。インドの植民地化について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A インドでは、17世紀後半から①宗教間の対立や地方の独立政権の勢力伸長、さらに内乱の頻発などによって、②ムガル帝国が弱体化していった。18世紀後半になると、③イギリス東インド会社は本格的な植民地化を推し進めた。東部ではベンガル・ビハール・オリッサの地租徴収権を獲得し、これらの地方の実質的な支配権を得た。さらに、南部や西部、西北部において諸王国との戦争にそれぞれ勝利して、19世紀半ばまでにはインド全域を制圧した。

問1 下線部①に関連して、インドの宗教について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 祭式を中心としたバラモン教は、『アヴェスター』を根本聖典とした。
- ② チンドラグプタ王は、仏教を王国の統治理念とし、またスリランカ布教を行った。
- ③ カーリダーサは、断食などの苦行を重視するジャイナ教を始めた。
- ④ ナーナクは、バクティ信仰とイスラーム教を融合したシク教を創始した。

問2 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

29

- ① バーブルが、アンカラの戦いでロディー朝を破って建国した。
- ② アクバルは、ライヤットワーリー制という官僚制度を定めた。
- ③ シャー=ジャハーンは、アグラにアルハンブラ宮殿を建築した。
- ④ アウラングゼーブは、厳格なイスラーム信仰により人頭税を復活させた。

問3 下線部③に関連して、次のa～cが、設立年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

- a イギリス東インド会社
- b オランダ東インド会社
- c フランス東インド会社

① a → b → c

② a → c → b

③ b → a → c

④ b → c → a

⑤ c → a → b

⑥ c → b → a

世界史 B

B イギリス本国では、新興の④産業資本家の台頭によって自由貿易への要求が
いっそう強くなり、東インド会社の貿易独占に対する批判が高まった。東インド
会社の特権は次第に制限されるようになり、ついには⑤商業活動の全面停止と
なって、⑥対インド貿易は東インド会社の独占ではなくなった。このことは、イ
ギリスの産業資本家にとって、自らインドを製品の市場にできること、原料の供
給地にできることを意味していた。一方で、インドの在来手工業は衰退していく
こととなった。

問 4 下線部④に関連して、イギリスの産業革命の状況について述べた文として正
しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① カートライトは、飛び杼(梭)を發明して、織布の生産向上に貢献した。
- ② アークライトは、ミュール紡績機を發明して、細糸の製造を可能にした。
- ③ フルトンは、ニューコメンの蒸気機関を改良して、新たな蒸気機関を發明
した。
- ④ ダービーは、コークス製鉄法を發明して、高純度製鉄を可能にした。

問 5 下線部⑤に関連して、歴史上の交易について述べた文として正しいものを、
次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① サハラ交易によって、ニジェール川流域のトンブクトゥが繁栄した。
- ② 東方貿易によって、ナポリなどの北イタリアの諸都市が繁栄した。
- ③ アカプルコ貿易によって、シリアのダマスカスが繁栄した。
- ④ 大西洋三角貿易によって、フィリピンのマカオが奴隷貿易で繁栄した。

問6 下線部⑥に関連して、インドにおけるイギリス東インド会社の拠点として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

① カルカッタ

② マドラス

③ ボンベイ

④ ポンディシェリ

世界史 B

C イギリスによるインド支配の強化とインドの社会経済構造の変化が進むにつれて、インドの社会各層の不満は増大し、各地で反英運動が激化するようになった。とりわけ19世紀半ばのインド大反乱はインド全域に拡大し、一時は⑦デリーを占拠して、ムガル皇帝の統治復活が宣言された。反乱の拡大の中でインド独立のための⑧民族運動的な要素が出現したが、最終的にこの反乱はイギリスによって鎮圧された。その後、19世紀後半に⑨ヴィクトリア女王がインド皇帝を兼ねるようになり、インド帝国の成立が宣言された。

問7 下線部⑦に関連して、この都市を都としたデリー=スルタン朝について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 34

- a ゴール朝のマムルーク出身のアイバクが、奴隷王朝を建てた。
- b インド最古の大モスクであるスレイマン=モスクが建造された。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問8 下線部⑧に関連して、ヨーロッパ列強に対する各地の抵抗運動について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 阮福暎は、黒旗軍を組織してベトナムの対フランス抵抗戦争に参加した。
- ② オランダの強制裁培制度の導入に反対して、サレカット=イスラームが結成された。
- ③ カージヤール朝下で、反英・反国王運動であるタバコ=ボイコット運動が起こった。
- ④ スーダンのマフディー運動で、アメリカ人軍人のウォードが戦死した。

問9 下線部⑨に関連して、この女王の時代(1837～1901年)の出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① アイルランドの征服により、大ブリテン=アイルランド連合王国となった。
- ② 世界初の万国博覧会である、ロンドン万国博覧会が開催された。
- ③ 第2回選挙法改正で、都市工業労働者の上層に選挙権が拡大された。
- ④ グラッドストーン内閣で、労働組合を認めた労働組合法が制定された。

◆ 写 真 提 供 等 ◆

2023年度奨学生入学試験【世界史B】

- | | |
|-------------------|--------|
| 1)「ギザの大ピラミッド」 | 写真：アフロ |
| 2)「ミロのヴィーナス」 | 写真：アフロ |
| 3) ミケランジェロ「ダヴィデ像」 | 写真：アフロ |
| 4)「ガール水道橋」 | 写真：アフロ |

2023年度奨学生入学試験【日本史B】

- | | |
|-------------|-------|
| 1)「真如堂縁起絵巻」 | 真正極楽寺 |
|-------------|-------|